

2026年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)

「分析における統計手法～統計の基礎と統計手法の実際について～」

主 催 (公社)日本分析化学会近畿支部、近畿分析技術研究懇話会

協 賛 (公社)化学工学会関西支部、(一社)近畿化学協会、(公社)日本化学会近畿支部、(公社)有機合成化学協会関西支部、(公社)高分子学会関西支部、(一社)日本鉄鋼協会、(公社)日本金属学会関西支部、関西分析研究会

近年の分析機器は高性能化が進み、その操作は簡便化しています。このため初心者でも測定が容易となった反面、分析機器がブラックボックス化し、コンピュータ処理された数値として測定データが出力されることが多いため、その値が意味あるものかを吟味することや有効数字を考慮することが少なくなったように見受けられます。

そこで本講習会では、主に分析初心者および統計に関して再度学習したい方を対象に、分析化学の基礎である「有効数字、測定データの統計処理」の講義と演習を企画しました。これにより統計に関する基礎を習得できます。

日 時 2026年5月15日（金）9:30～16:50

会 場 大阪公立大学 I-site なんば+オンライン（Zoom）

（大阪市浪速区敷津東2-1-41、<https://www.omy.ac.jp/isite/access/>）

*近畿圏内に限らず全国からのご参加をお待ちしております。

【講習プログラム】

本講習会の開催にあたって（9:30～9:40）

1. データ取扱いの初步 —計測と有効数字—（9:40～10:30）

兵庫県立大学大学院理学研究科 磯崎 勇志 氏

2. 繰り返しデータの統計の基礎 —誤差と信頼区間—（10:45～11:45）

京都大学大学院工学研究科 横山 悠子 氏

3. 各種検定の考え方と実際（13:15～14:45）

神戸大学大学院海事科学研究科 貝野 友祐 氏

4. 最小二乗法によるデータ解析（15:00～16:20）

高エネルギー加速器研究機構 武智 英明 氏

*参加者には事前に電子メールにてPDF資料（演習問題を含む）のダウンロード方法に関する案内を送付します。演習問題は、当日に講師が解説します。

*関数電卓をご用意ください。なお、書籍「実験データを正しく扱うために」（化学同人）を参考図書としています。

参 加 費 主催・協賛団体所属会員 6,000円、学生 2,500円、会員外 10,000円
定 員 現地 50名、オンライン 100名（先着順申込受付とし、定員になり次第締切）

申込方法 *参加を希望される方は、近畿支部HP (<http://www.bunkin.org/>) から本講習会のページに入っていただき、【参加申込フォーム】にてWebからお申し込み下さい。

*お申込み後、自動返信メールが届きましたら、開催日までに参加費のお支払いをお願い致します。参加費は銀行口座（りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.2340726、名義 公益社団法人日本分析化学会近畿支部）にお振り込み下さい。

申込期限 2026年4月24日（金）（4月24日以降のキャンセルは不可）

申込先 公益社団法人 日本分析化学会近畿支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

電話：06-6441-5531 ／ FAX：06-6443-6685 ／ E-mail：mail@bunkin.org

近畿支部HP：<http://www.bunkin.org/>

問い合わせ先 諏訪 雅頼（大阪大学）msuwa@chem.sci.osaka-u.ac.jp

基礎編その2 「化学分析の基礎講座～実験用ガラス器具、マイクロピペット、電子天びん、およびpHメーターの原理と使い方～」

実践編 （準備中）

発展編 （準備中）

をそれぞれ予定しています。